

指定管理者制度導入施設の評価について

指定管理者制度を導入している施設の令和7年度の管理状況について、施設管理、経営、事業展開などの視点から評価しましたので、その所見をお知らせします。

評価対象期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日

評価者：施設担当課

No.	施設名	指定管理者名	担当課名	総合評価
1	比田いきいき交流館	えーひだカンパニー株式会社	農林振興課	地元産食材を活用した商品開発・販売を通じ、地産地消の推進及び地域産業の振興に寄与している。「きっと来たくなる、みんな笑顔のえーひだ市場」のコンセプトのもと、利用者のニーズに即した品揃えを行うとともに、広報紙及び SNS による効果的な情報発信を展開し、着実な集客と交流機会の創出を図っている。施設管理においては、清掃や設備点検等の維持管理業務を適切に実施しており、設置目的に沿った運営が行われている。また、定例検討会による課題共有の体制が定着しており、今後も安定した施設運営および地域活性化の進展が見込まれる。
2	広瀬中央公園	株式会社 T K S S	地域振興課	施設案内や受付事務において利用者目線に立った丁寧な対応がなされており、公園内の環境整備にも積極的に取り組むなど、適正な管理が行われている。 施設の経年劣化については、職員全員の工夫により維持管理に努めている点が高く評価できる。利用者数は、野球場（1,229 人増）や庭球場（1,964 人増）で増加した一方、体育館（3,488 人減）や陸上競技場（311 人減）では減少となった。なお、体育館の利用者減は、令和 8 年 1 月に発生した地震に伴う利用休止期間が主因である。今後も予約システムの運用や自主事業の推進等、さらなるサービス向上に向けた取り組みが期待される。
3	伯太運動広場	株式会社伯水工務店		グラウンドの丁寧な整備により、年間を通じて良好な公園景観を保持している。スポーツ少年団等の利用団体に配慮したきめ細やかなサービスを提供し、適正な管理が行われている。また、イノシシ等の侵入防止対策を徹底するなど、利用者の安全確保に努めた。なお、野球利用については、天候への依存度や競技人口の減少など課題も多く、利用者増加に向けた戦略的な対策が求められる。
4	安来公園（市民体育館）	特定非営利活動法人 さくら総合スポーツクラブ		施設の平均使用率は前年度比 0.6％減少した。競技場及び格技場では増加が見られたものの、トレーニング室の減少（3％減）が全体数に影響した。広報紙の発行や SNS での情報発信、各種教室の開催等、スポーツ参加機会の提供に努めている。また、「安来市地域部活動検討委員会」の委員として行政課題の検討に参画するなど、積極的な姿勢がうかがえる。施設の老朽化に伴う修繕対応についても、限られた人員の中で適正に管理されている。8 月には全国高等学校総合体育大会フェンシング競技の会場として、円滑な受け入れを実現した。
5	安来運動公園			施設利用率は前年度比 0.3％減少した。利用者数は 266 人減少した。内訳は野球場が 4.1％減（813 人減）、庭球場が 0.5％増（452 人増）、陸上競技場が 2.6％増（627 人増）であった。広報活動や各種大会等の開催を通じ、スポーツ参加機会の提供に努めている。施設の老朽化による設備修繕で利用制限を余儀なくされる場面もあったが、限られた人員で対応し、緑地剪定や芝の維持、コート整備等を定期的に行っている。

6	安来市総合文化ホール	AJ 共同事業体	文化課	福祉施設や子育て世帯へのアウトリーチを拡充し、多様な市民が文化芸術に親しむ機会を創出した点は高く評価できる。職員の高い専門性を活かした対応や、各種研修への積極的な参加など、運営に対する向上心が認められる。施設利用の公平性確保や安全管理体制も適切であり、民間活力による意欲的な運営が行われている。今後もこの強みを活かし、市民の文化活動拠点としてさらなる飛躍を期待したい。
7	広瀬町名誉町民顕彰館	社会福祉法人 安来市社会福祉協議会	広瀬地域センター	展示品の適正な管理に努めるとともに、施設内外の美観を保つよう配慮しており、利用者の満足度も高い。新規利用者の増に向けてより一層推進されたい。
8	高齢者生活福祉センター		利用者の日常生活を見守る生活援助員を配置している。安全・安心の確保を最優先とし、近隣施設や関係機関と連携した防災訓練や感染症予防を実施するなど、緊急時にも対応可能な体制を構築し、適正な管理運営を行っている。	
9	安来市養護老人ホーム 鴨来荘	社会福祉法人 やすぎ福祉会	福祉課	利用者の高齢化に伴う介護度の重度化やニーズの多様化に対応するため、施設内研修等を通じて職員の資質向上を図っている。利用者の心身の健康状態を的確に把握し、関係機関と連携した支援体制を維持している。また、新施設への移行に伴う打ち合わせや情報共有を積極的に行い、利用者の不安軽減に努めた。
10	夢ランドしらさぎ	一般財団法人 夢ランドしらさぎ振興事業団		温泉を活用した健康増進と地域活性化の拠点として重要な役割を担っている。1月の地震被害による臨時休館の影響で利用者数は減少したものの、調達先の見直しや自主事業の実施等により、柔軟かつ健全な経営に努めた。引き続き市民が安全・安心して利用できるよう適正な維持管理に取り組まれない。
11	ふれあいプラザ			温泉を活用した介護予防や健康づくり、多世代交流の拠点としての役割を担っている。地震被害による臨時休館の影響で利用者数は大幅に減少したが、職員の接遇向上や安全点検の徹底を図るなど、施設の設置目的に沿った運営が適切に行われている。
12	広瀬温泉月山の湯憩いの家		観光振興課	令和3年7月の施設再開以降、利用者を着実に増やしてきたが、今年度は物価高騰に伴う運営経費削減のため実施した時短営業（令和7年12月～）の影響もあり、当初の想定とは違い伸び悩んだ。施設の管理は設置目的に沿って適正に行われている。今後も集客増と経営効率化のさらなる推進を期待したい。
13	湯田山荘	えーひだドリーム株式会社	観光振興課	2度のレジオネラ菌検出に伴う約4ヶ月の臨時休業期間（温泉事業）を要し、当初計画に沿ったサービスの提供ができず厳しい経営状況となったが、新たな入浴イベントや宴会プランによる集客を図り、経営改善に一定の成果は見られた。今後は地域が持つ特色や強み、比田温泉の魅力を活かした体験プランの新設など特色ある事業展開による集客増に期待したい。
14	安来節演芸館	有限会社アクティブ・プロ		安来節の振興と魅力ある観光地づくりを目的とする観光施設として、定期公演や体験事業に加え、定期的なマルシェ開催等による交流・賑わい創出に寄与したことは評価できる。次年度からは新たに開始した「バーチャル安来節」の上映による平日集客など、創意工夫を凝らした事業展開を期待する。

15	山佐ダム体験交流施設	山佐ダム体験交流施設管理組合	観光振興課	地域振興を軸に密着型の活動を継続し、地域活性化に貢献している。グランドゴルフ大会やキャンプ場祭り等のイベント開催による交流人口の拡大、ダム保全活動を通じた地域間交流など、その取り組みは多岐にわたる。対話を重視した接客や出張販売等により利用促進と魅力向上に努めており、設置目的に沿った適正な管理運営がなされている。
16	観光交流プラザ アラエッサ♪YASUGI、安来駅前自転車駐車場	安来市観光協会		従来のサービスの継続・拡充に取り組んでおり、物価高騰による厳しい経営状況下においても設置目的に沿った適正な管理が行われている。フリーマーケットや特産品販売を通じた誘客促進、ギャラリーの利用拡大など、利用者の満足度向上と経営効率化に向けた継続的な取り組みを期待する。
17	やすぎ懐古館一風亭	有限会社やすぎ千軒	定住産業課	設置目的に沿った運営を行うとともに、利用者との積極的なコミュニケーションを通じて満足度の向上を図り、中心市街地のにぎわい創出に努めた。利用団体と連携した集客イベントの実施や学習環境の提供など、管理者の創意工夫が認められる。
18	安来市学習訓練センター	職業訓練法人 安来地域能力開発振興協会		施設維持管理を適正に行うとともに、パソコン講座やフラワーアレンジメント教室等の開催を通じ、市民の学習活動を促進した。また、在職者訓練や委託訓練の実施により、地域産業の担い手育成にも貢献している。
19	荒島駅前自転車駐車場	荒島地区活性化推進協議会		日常的な点検・維持管理が適正に行われ、不具合発生時も迅速に対応している。施設駐在員は少数ながら、利用者のニーズに柔軟に対応することで円滑な運営を実現した。また、地域環境美化活動にも積極的に取り組む姿勢は、地域住民との連携強化の観点からも高く評価できる。
20	古代出雲王陵の丘造山公園			清掃や植栽管理など環境整備を積極的に推進している。各種イベントの開催により地域住民や観光客の利用機会を創出し、史跡の環境保全と地域振興に貢献しており、運営は適正である。
21	安来市加納美術館	公益財団法人 加納美術振興財団	文化課	自主財源を活用した積極的な事業展開により、施設の目的実現、利用者増、満足度向上に向けた努力がなされており、各施設の使命に沿った活動は利用者から好評を得ている。知名度の高い企画展と地域性の豊かな企画展を戦略的に調整し、利用者数・収入の増加を達成した。 また、平和をテーマにした小中学校の利用を促進し、平和教育および郷土学習に貢献しているほか、宿泊施設、美術館、文化団体、観光団体、地域住民との連携を推進し、運営改善に向けた取り組みを継続している。